

小坂 まさ代

こさか
まさよ

NET 国分寺・生活者ネットワーク
市議会議員



<https://kosaka.seikatsusha.me>



生活者ネットこくぶんじ No.163 南版

2023.1.10 国分寺・生活者ネットワーク
〒185-0024 国分寺市泉町3-33-16-103
TEL:042-328-1864 FAX: 042-328-1878
kokubunj@seikatasha.net

小坂まさ代

プロフィール

■ 1969 足立区生まれ 都立上野高校 立教大学経済学部卒 百貨店勤務 足立区生涯学習振興公社で非常勤職員 ■ 2008 生活クラブ生協に参加 ■ 09 本多公民館「幼い子のいる親のための教室」参加 ■ 14～19 まちのおやこテーブル呼びかけ人 ■ 13～18 渋谷区子ども・親子支援センター、児童館勤務 ■ 18 国分寺市立第四小 PTA 会長、国分寺市立小・中学校 PTA 連合会理事、国分寺・生活者ネットワーク会員（子ども部会） ■ 19～20 国分寺市社会教育課放課後子どもプランコーディネーター、第7期国分寺市教育委員会図書館運営協議会委員 ■ 21 国分寺市議会議員補欠選挙で初当選 厚生文教委員会、新庁舎建設等特別委員会所属
●家族：夫、子ども2人 ●泉町在住

ひとりししない 子育て・介護

2021年夏「市政への窓になります」と訴え、市議会に送り出してくださいました。以来、国分寺市議会で唯一の子育て中の女性議員として、特に子育て支援や子どもの環境について、聞かせていただいたたくさんの声を市議会に届けてきました。しかし、届けるだけではなかなか変えられないことを感じる日々でもありました。

個人が抱えている悩みや苦しみは、社会の課題です。暮らしと政治はつながっています。

皆さんからあげられた課題に対する具体的な対策を、政策として市に提案し実現していくという手応えを皆さんとともに実感したいと強く思っています。また、子どもも含め、あげることのできない声なき声を拾い上げることも大切にしていきます。市議会議員として2期目に挑戦し、さまざまな声からの政策を提案し、一人ひとりが自分らしく生きられる社会の実現に向けて精一杯力を尽くしていきます。

小坂まさ代

■国分寺・生活者ネットワーク小坂まさ代の活動を紹介します。

小坂まさ代さんを応援します

- | | |
|-------|---------------------------------------|
| 山田 真 | 小児科医 |
| 福嶋浩彦 | 元我孫子市長 |
| 三木由希子 | 情報クリアリングハウス |
| 鈴木礼子 | 社会福祉法人悠遊理事長 |
| 高橋亜美 | 子どもたちの自立支援相談所 |
| 矢島床子 | 矢島助産院 |
| 深津高子 | 国際モンテッソーリ教師／
ピースポート洋上「子どもの家」アドバイザー |
| 小林良壽 | 古書まどそら堂 |
| 兒嶋俊郎 | 兒嶋画廊 |
| 小林洋子 | まちのおやこテーブル |
| 青木知子 | ははがよむ |
| 永島宏子 | NPO 法人じぶん未来クラブ |
| 尾見紀佐子 | 株式会社マザーディクショナリー代表 |
| 森山裕之 | 株式会社スタンド・ブックス代表 |
| 天野和明 | 国際山岳ガイド・アルピニスト |
| 佐藤美保 | 八王子おんぶ育児の会代表 |
| 西脇さやか | 劇あそび・表現教育ファシリテーター／
臨床心理士 |
| 平島 毅 | 画家 |
| 船橋 旭 | 市民講師 |
| 池田あつ子 | 元都議会議員 |
| 大西ゆき子 | 元都議会議員 |
| 山内れい子 | 前都議会議員 |
| 岩永やす代 | 都議会議員 |

ともに連携し
市民発のまちづくりを
すすめます



岩永やす代
都議会議員

実現しました!

- 「国分寺市グリーン購入ガイドライン」に具体的に、純石けん使用明示。公共施設にポスター掲示
- 生ごみたい肥化事業の推進と廃食用油の回収（バイオディーゼル化）、せん定枝のたい肥化実現。生ごみの収集拠点拡充。家庭用生ごみ処理機への助成も継続中。
- 公共施設の自動販売機にペットボトルを使用しないことを提案。順次改善中。
- 「香り」の害から健康を守るため啓発を提案実施。
- 動植物調査の実施。
- ひとり親家庭のニーズ把握調査を実施
- 生活困窮者自立支援事業に任意事業の「家計改善支援」を導入
- 不登校児童・生徒対象の国分寺市教育支援センター「適応指導教室」の名称変更を提案、「トライルーム」に変更
- 2050年カーボンニュートラルの実現に向け、「地球温暖化防止行動計画（市域版）」の策定に向け基礎調査がスタート
- ヤングケアラーについての理解を深め、支援につなげるため、講演会や関係機関職員向けの研修・講座等を実施。
- 認知症の方を地域でサポートするための訓練を提案
- 恋ヶ窪用水路の調査と整備を提案
- 地域防災計画に女性の参画を位置づけ避難所運営マニュアルに女性、高齢者、障がい者の視点の整備を提案
- 樹木の伝染病「ナラ枯れ」対策と緑の確保に向け樹林地の適切な管理を提案
- 子どもたちの声をもとに公園整備を提案
- 農業振興施策として「こくベジ」の推進

国分寺市で、子どもを真ん中においた支援策をしつかりと進めるために、すべての施策において子どもの権利を大切にすることをすすめています。

日本は、少子化にも関わらず、子どもや子育て中の世帯に冷たく厳しいという現状があります。児童手当や教育の無償化など経済的支援が不十分なことや、企業の就労条件も子育てを応援する姿勢に欠けています。社会全体で子どもとその周りにいる人たちを支えていくしくみをつくる必要があります。

政治は生活をよくする道具です

国分寺・生活者ネットワーク 小坂まさ代の提案

もっと子育てしやすいまちに



「マサーヨがゆく」を定期的に発行して配布しています。「マサーヨ」こと小坂まさ代。市政のことをより身近に感じて1の思いをこめて、仲間たちと一緒にレポートをつくっています。

1. 子どもたちがのびのびと育つ国分寺

- ・育児支援と子どもの発達に対する理解をすすめる
- ・産前産後から子育てを孤立させない支援体制の充実
- ・貧困による教育格差をなくすためのサポート体制の拡充
- ・安心・安全な学校給食を無償に
- ・すべての子どもの学びと遊びを地域で保障

2. 高齢になっても障害があっても暮らしやすい国分寺

- ・24時間対応できる在宅介護・在宅医療のしくみを強化
- ・障害者の就労支援・生活支援の充実
- ・介護する人の人生を応援するケアラー支援条例をつくる
- ・住まいの確保が困難な人への相談と支援を充実

3. 一人ひとりが大切にされる国分寺

- ・学校も公園もまちづくり全体をインクルーシブ（誰もが使いやすい）の視点で
- ・誰もが「そのままでもいい」と思える居場所を増やす
- ・憲法を守り、地域から人権・平和を発信
- ・文化や芸術を暮らしの中に～地域での活動や発表の場を増やす

4. 緑と水を守り安心できる環境の国分寺

- ・地産地消をすすめ、食の安全、農を守る
- ・国分寺崖線、砂川用水など水と緑を守り、野川の国分寺部分の親水化整備実現
- ・ごみの発生抑制と有効利用を推進し循環型社会へ
- ・脱原発！原発の再稼働に反対。省エネルギーと再生可能エネルギーをすすめる

5. 大事なことは市民が決める国分寺

- ・公共施設の整備は市民の意見を反映し使いやすいものに
- ・情報をわかりやすく公開し、政策決定過程に子どもや若者を含め幅広い市民参加を促進

生活者ネットワークは市民が立ち上げた政治団体です。毎年、市民の声を集めて政策をつくり、市や都に予算要望として提案しています。

ともに活動しています。



左から 岩永やす代（都議会議員）、小坂まさ代（市議会議員）、松岡まり（市政政策担当）、高瀬かおる（市議会議員）

みなさまのキャンパをお待ちしております

キャンパ編込先 郵便振替口座 00110-8-93991 国分寺・生活者ネットワーク